

栄養やまなし No. 93

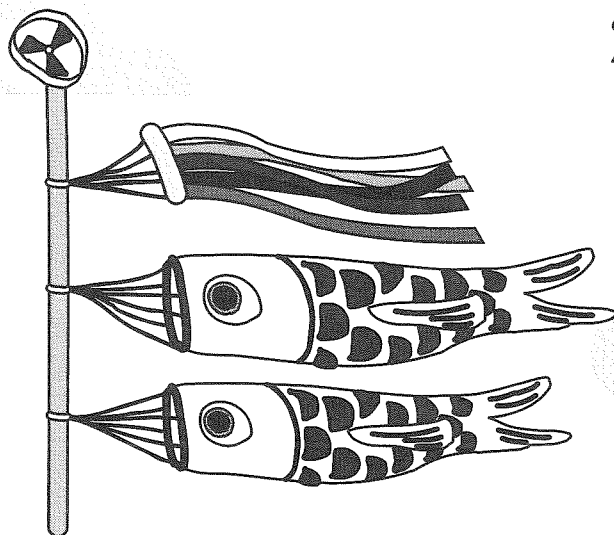
社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成23年4月

行事予定

(社)山梨県栄養士会第27回通常総会・第1回生涯学習会	5月28日(土)	ぴゅあ総合
県内歯科フェスタへの協力	6月	各保健所管内支部
生涯学習研修会	5月28日(土)・6月18日(土)・7月16日(土)	山梨学院短期大学
	8月27日(土)・12月3日(土)・H.24年2月25日(土)	
(社)日本栄養士会通常総会	7月10日(日)・11日(月)	大阪新阪急ホテル
日本栄養士連盟通常総会	7月10日(日)	大阪新阪急ホテル
関東甲信越地区各県栄養行政担当者と各県栄養士 会長および連盟支部長との合同会議	8月	茨城県
第7回全国栄養士大会・平成23年度全国栄養改善大会	9月8日(木)	広島県国際会議場
全国栄養改善学会	9月8日(木)～10日(土)	広島県国際会議場
いきいき山梨ねりんピック2011への協力	9月	
県民の日記念行事への協力	11月	

通常総会特集

2011年5月



目次

告示 第27回(平成23年度)通常総会通知	第2号議案	21
..... 2	平成23年度事業計画案および収入支出予算案	
第1号議案	承認の件	
平成22年度事業報告および収入支出計算書並びに財産目録承認の件	賛助会員名簿(55社)	23
	事務局からのご案内	25

第 27 回（平成 23 年度）通常総会の開催について（通知）

社団法人山梨県栄養士会会長 田草川 憲男

謹啓 会員の皆様方には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご協力をいただきありがとうございます。

さて、次により平成 23 年度通常総会を定款第 16 条の規定に基づき開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

日 時 平成 23 年 5 月 28 日（土）9：00～16：00（9：30～連盟総会を開催いたします）

会 場 山梨県立男女共同参画推進センター ピゅあ総合
（甲府市朝気 1-2-2 電話 055-235-4171）

出席者 社団法人山梨県栄養士会 正会員

日 程

10：30～11：30 賛助会員商品説明

11：30～12：00 生涯学習ガイダンス

12：00～13：00 昼食・展示見学

13：00～14：00 （社）山梨県栄養士会総会

14：00～14：30 展示見学

14：30～16：00 生涯学習研修会講演「災害時の危機管理」

～東日本大震災の現場では何が起こっていたのか？栄養士として準備しておくべきこと～

講師 福島労災病院 管理栄養士 田村佳奈美

第 27 回通常総会次第（14：30～15：30）

会長あいさつ

来賓祝辞

受賞者の紹介（平成 22 年度）

厚生労働大臣表彰：大木由枝、深澤幸子

知事表彰：中村益子、高石梅子、宮川善美

議 事

第 1 号議案 平成 22 年度事業報告及び収入支出計算書並びに財産目録承認の件

第 2 号議案 平成 23 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）承認の件

第 3 号議案 公益社団法人山梨県栄養士会定款の変更案承認の件

第 4 号議案 その他

☆賛助会員による栄養関係食品の展示会（会場：大研修室）

注意：総会出席者は次のことにご留意ください。

- 1 総会に出席の正会員は「**栄養やまなし**」No. 93 号（この総会特集号）および「**公益社団法人山梨県栄養士会の定款の変更案**」をご持参ください。
当日は、総会資料は配布いたしませんので忘れないようにお願いします。
- 2 総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、別紙「質問・意見・要望発言申告書」用紙に記入して、5 月 20 日（金）までに栄養士会事務局まで提出してください。
- 3 総会出席正会員は 12 時 30 分までに受け付けをすませ、総会会場に入場してください。
※ 総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の**委任状**を必ず提出してください。
（委任状の提出は法律で決められた正会員の義務です。忘れず義務の履行をお願いします。）
不明の点は事務局へお尋ねください。（055-222-8593）

本年度の総会は公益社団法人に向けて定款の変更もありますので多数ご出席ください。

第 1 号議案

平成 22 年度 事業報告

公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず、会員数の確保が重要で、あらゆる機会をとらえて会員増につとめ、その結果 559 名の会員数となった。

山梨県の行う「健康づくり」や「生活習慣病の予防」事業についても地域住民の栄養改善・健康増進の場として職能団体の専門性を生かし各種事業に協力した。

本年度は平成 20 年 4 月から実施された「特定健診・保健指導」事業の実施 3 年目の年であり、平成 22 年 12 月 1 日から、山梨県栄養士会が特定保健指導機関として実施している。そのため効率的な保健指導を行なえるよう、人材の育成に努めた。

管理栄養士・栄養士の学習の場として、本年度も生涯学習研修会の開催をはじめ、その他の研修等の機会を通じて最新情報を提供し、管理栄養士・栄養士の資質向上に努めた。

また、各団体・各種事業のとりくみに、栄養士としての専門性を活かした協力を行なった。山梨県主催事業への協力は、多くの来場者にバランスのよい食事について考える良い機会となったと思われる。

1. 社会活動の展開

1) 栄養ケア・ステーション事業

平成 17 年度から栄養ケア・ステーションを開設し、地域の開業医から患者さんへの病態別栄養相談指導、また県民を対象に食生活全般に関して専門的な立場から、個々人に対応した適切な栄養指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの推進を図った。

(1) 山梨県委託事業の「栄養なんでも相談事業」

①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する母子を対象として、生活習慣病予防及び食育の推進に努め、県民から信頼され親しまれる取り組みを行なった。

児童館・児童センターで、平成 22 年 6 月から平成 23 年 1 月まで、23 会場で開催し、地域活動部会の会員延べ 41 名が講師としてエプロンシアター等による食育講習会を行った。

②栄養・食生活情報編集委員（10 名）による 3 回の検討委員会で作成された「栄養・食

生活情報」を県内 28 市町村・食生活改善推進員会長等に送付し、市町村広報誌や推進員だより等への掲載を通して、広く県民に健康づくりのための食生活の知識の提供を行った。

(2) 甲府市主催「まちなか健やかサロン」における食育活動および糖尿病予防教室

甲府市からの委託による「まちなか健やかサロン」が岡島デパート 6 階において、毎月 1 回計 12 回、12 名のメンバーが栄養相談に対応した。

(3) 「いきいき山梨ねりんピック 2010」への協力

平成 22 年 9 月 25 日（土）小瀬スポーツ公園で開催された、「福祉・保健情報コーナー」で食育のパネル展示やパソコンによる栄養診断とアンケートによる栄養相談などをおこなった。

(4) 健やか山梨 21 推進会議メンバーとして「健やか山梨 21」の推進を図り、目標値達成に努めた。

「いきいき山梨ねりんピック 2010」会場の国保生き生き広場で、「健やか山梨 21」推進協力団体として、フードモデルを使ったパソコンによる食生活診断や栄養相談を実施した。

(5) 県民の日記念行事への参加協力として、栄養相談コーナーの開設

平成 22 年 11 月 13 日（土）・14 日（日）小瀬スポーツ公園で開催された県民の日の事業に協力し、食育活動の普及のための「正しいおはしの使い方コーナー・豆はこびタイムトライアル」、「簡単！メタボ・セルフチェック」、「料理当てクイズ」などにより、望ましい食生活についての食育活動を実施した。参加者も多く今後につながる取り組みとなった。

(6) 「口からはじめる健康フェスタ」への協力

歯科医師会主催の「口から始める健康フェスタ」が 6 月の歯の衛生週間事業の一環として取り組まれ、本会は県内 6 会場（岡島ロー

ヤル会館、田富オギノリバーサイド、葦崎文化ホール、石和サティ、いちやまマート、富士急ターミナル)に参加し、栄養指導やバランスの良い食生活に関する情報提供をおこなった。

(7) 第 27 回「山梨県民歯科保健のつどい」に共催団体として参加協力

平成 22 年 1 1 月 28 日 (日) 甲府市総合市民会館で行われた「歯科保健のつどい」に共催団体として参加協力した。本会は食育コーナーを設置して、フードモデルによるパソコンによる栄養診断と栄養相談・栄養指導を実施、またミニ講演会として、「早寝早起き朝ごはん」のエプロンシアターを実施し好評を得た。17 名のメンバーが参加協力した。

(8) 「強化精麦普及啓発運動の実施」

山梨県精麦工業協同組合の協賛を得て県下一円に強化精麦普及啓発活動を行い、食生活で不足しがちなカルシウム・ビタミン B 1・食物繊維等の摂取促進を積極的にすすめ、生活習慣病の予防に対する啓発指導に努めた。

(9) 各支部・各職域部会は、管理栄養士・栄養士を対象とした研修会等を行い、また各種イベントを通し、県民に栄養・食生活についての情報提供を行った。

(10) 世界保健デー記念「栄養相談・食生活相談」への参加

平成 22 年 9 月 25 日 (土) 小瀬スポーツ公園において日本栄養士会と (株) ヤクルトの共催により栄養相談・食生活相談を行った。当日 9 4 名の相談があり、肥満やバランスの良い食事についての相談・高血圧・便秘・痛風・子どもの野菜嫌いについての内容が多く見られた。栄養士会メンバー 15 名が相談担当を行なった。

(11) ホームページによる情報の提供

本会のホームページに「栄養なんでも相談」、「栄養一口メモ」、「おすすめ献立集」、「山梨の郷土食」、「食事バランスガイド」普及・啓発コーナー欄など、食生活の改善・健康づくりに役立つ情報を充実して提供するため、定期的に更新し、県民及び管理栄養士・栄養士に役立つ情報提供に努めた。

2) 管理栄養士等未設置市町村に対する設置要望活動

県民の効果的な健康づくりや栄養改善事業を積極的に推進していくためには、市町村に専門知識や技術を有する管理栄養士・栄養士が必要であることから、管理栄養士等未設置市町村に対して、設置要望活動を日本栄養士連盟山梨県支部と連携して働きかけた。

II. 会員の資質の向上

1) 研修会の開催

開催日：平成 22 年 5 月 30 日 (日)

会 場：ぴゅあ総合 参加者 91 名

(1) 「栄養士に関わる法律問題」

講 師 日本栄養士会顧問弁護士
早野 貴文先生

(2) 「賛助会員による栄養関係最新情報について」

発表賛助会員：(株)三和化学研究所甲信支店、信濃化学工業 (株)、三島食品 (株) 東京支店、(株) H + B ライフサイエンス東京支店、、(株) クリニコ、明治乳業 (株)、長谷川化学工業 (株)、サンプラネット健康事業部、(株) 東洋システムサイエンス、(株) 岩崎、太陽食品株式会社

(3) 「県栄養管理研修会の後援」

平成 23 年 1 月 30 日 (日) 「日本人の食事摂取基準の正しい理解と活用方法をテーマに山梨学院短期大学において行われた県主催の研修会の開催に協力した。

2) 各種団体等への支援

県立介護実習普及センター、県立就業支援センター、山梨市成人大学、教育事務所、山梨県森林管理事務所、山梨県食生活改善推進員協議会など、各団体からの講師派遣依頼に対し、多くの講師 (栄養士会会員) を紹介し、関係団体などの開催する健康づくり事業に協力した。

3) 生涯学習研修会の開催

管理栄養士・栄養士の資質の向上のために平成 15 年度に始まった新生涯学習制度も「生涯学習委員会」の努力によって内容の充実が図られながら毎年開催し、今年度 7 年目となり、5 年間で必要単位を受講完了している修了者にとっては、新しい生涯学習記録票の更新となった。

今年度は 5 月から 23 年 2 月まで、6 回 14 テーマの研修会を実施した。受講者は 80 名であった。

平成 22 年度生涯学習研修会カリキュラム

期 日	科 目	講 師	会 場
5 月 30 日 (日)	栄養士に関わる法律問題 公益法人とは	日本栄養士会顧問弁護士 早野貴文	ぴゅあ総合
	生涯学習ガイダンス	山梨県栄養士会 会長田草川憲男	
8 月 19 日 (土)	脂質異常症の最近の話題	女子栄養大学 教授 田中 明	山梨学院 短期大学
	糖尿病患者への心理的アプローチ法	東京大学医学部附属病院 講師 大橋 健	
	時間栄養と生活習慣病	女子栄養大学教授 教授 香川靖雄	
7 月 17 日 (土)	口腔保健 (歯と健康) と生活習慣病との関連	うちだ歯科クリニック 歯科医師 内田喜仁	山梨学院 短期大学
	個の特徴を捉えた科学的な食事指導の重要性とその技術 ～食事摂取基準 2010 活用の基礎理論を踏まえて～	東京大学医学系 教授 佐々木敏	
8 月 28 日 (土)	やせ、肥満に起因する脂肪肝 ～食材の薬用効果～	山梨学院大学 教授 宮崎 吉規	山梨学院 短期大学
	必須「栄養管理業務と給食管理業務をどのように両立させるか」基調講演・シンポジウム	山梨学院大学 準教授 影山光代 シンポジスト 病院 (1) 学校 (1) 集団 (1)、福祉 (2)	
12 月 4 日 (土)	学童期に対する個別指導の関わり	山梨学院大学 教授 松本晴美	山梨学院 短期大学
	食事と薬	昭和大学 教授 倉田知光	
	経腸栄養法の基礎 ～次世代に生き残れる栄養士になるために～	前日本腎臓財団特認 研究員 山田康輔	
2 月 26 日 (土)	低栄養と褥瘡の栄養管理	武庫川女子大学 教授 雨海 照祥	山梨学院 短期大学
	必須 「栄養アセスメントに基づく栄養ケアプランを実施して」	シンポジスト 病院 (3) 福祉 (2)	

4) 特定保健指導者のための研修会

特定保健指導の効果的な支援を行うためのスキルアップ研修会を実施した。

平成 22 年 9 月 4 日 (土)

会場：山梨学院短期大学 参加者 24 名

平成 22 年 11 月 27 日 (土)

会場：遊亀公民館 参加者 23 名

平成 22 年 12 月 11 日 (土)

ぴゅあ総合 参加者 20 名

5) 平成 22 年度 (第 21 回) 研究発表会

栄養改善業務に携わる管理栄養士・栄養士が一堂に会し、各職域の業務の研究結果を発表し、栄養学の進歩と活用を図ることにより、管理栄養士・栄養士の技術及び知識の向上を図り、県民の栄養改善・健康づくりに寄与することを目的に開催した。

開催日：平成 23 年 2 月 5 日 (土)

会 場：ぴゅあ総合 参加者 123 名

研究発表の内容

演 題	勤 務 先	発 表 者	職 域
「女子短期大学生における運動習慣と体組成・健康状態・食習慣の関係－運動習慣の有無と中断・開始からの検討－」	山梨学院短期大学	向井 紗希	山梨学院短期大学 専攻科学生
「本校の食に関する取り組み」	やまびこ支援学校	山下 ますみ	学校健康教育
「笛吹市の食育の取り組み」	笛吹市役所	金子由梨佳	行政
「短期大学生の食事マナーに関する調査」	山梨学院短期大学	根津美智子	研究教育
「社員食堂が取り組む喫食者の健康管理」	(株)NEC ライベックス	伊藤 貴子	集団健康管理
「出前栄養相談に携わって～キッツやつしろの取り組み～」	社会保険山梨病院	志村 美幸	地域活動部会
「行動療法を取り入れた糖尿病教育入院と継続指導がコントロールに及ぼす効果について」		櫻井 良志美	病院
「安全で美味しい食事の提供～嚥下食への取り組み～」	あけぼの医療福祉 センター	土屋 都	病院
「噎せない食事を願ひ」	回生荘	高村 安子	福祉

6)平成22年度「もっと知りたい『野菜と植物性乳酸菌』セミナー」

開催日:平成23年2月5日(土)

会 場:ぴゅあ総合 参加者123名

日本栄養士会・山梨県栄養士会の主催による「もっと知りたい『野菜と植物性乳酸菌』セミナー」を開催した。カゴメ株式会社の協賛を得て、野菜類の摂取が生体内の酸化ストレスレベルに及ぼす影響について、正しい知識を持ち栄養指導等現場での実践に役立つ情報を得て、国民の健康の維持増進を図ることを目的とした。

7)各種表彰受賞者

厚生労働大臣表彰

深澤 幸子(病院部会)

厚生労働大臣表彰

大木 由枝(集団健康管理部会)

知事表彰 栄養改善功労者

中村 益子(行政部会)

知事表彰 栄養改善功労者

高石 梅子(福祉部会)

知事表彰 栄養改善功労者

宮川 善美(行政部会)

8)社団法人日本栄養士会法人設立50周年記念11月24日(火)東京帝国ホテルにおいて記念式典が開催され、山梨県栄養士会から10名が出席し、

会長特別表彰－50年会員－として6名、会長特別表彰として6名、特別功績表彰として1名の合計13名の会員が受賞した。

9)本会ホームページより、管理栄養士・栄養士への研修会の案内や各種事業の開催などの情報、職能団体としての栄養士に役立つ食生活の最善・健康づくりの情報などを提供し、資質の向上をはかった。

2011年4月1日より山梨県栄養士会のアドレスを変更した。

URL http://www.eiyouyamanashi.jp/

10)会報の発行および健康増進のしおり・健康日本21リーフレットの配布

・会報「栄養やまなし」第91号、第92号を発行し配布した。

・日本栄養士会発行の「健康増進のしおり」「健康日本21リーフレット」の配布

III. 組織強化

1)公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず会員数の確保が重要である。県内の栄養士養成校に新卒者の栄養士会入会奨励を依頼した。また継続会員の確保を図るため、各職域の協力を得るように努めた。

支部・職域別正会員内訳

職域名	学校健康教育	研究教育	行 政	地域活動	集団健康管理	病 院	福 祉 (合計174)			計
							老人	児 童	障害	
中北	10	23	9	34	17	78	42	19	2	234
峡北	4	3	4	17	8	28	21	6	4	95
峡東	6	1	12	16	2	27	19	8	3	94
峡南	1	1	1	3	3	16	18	4	1	48
富士・東部	5	1	9	14	7	25	22	4	1	88
合計	26	29	35	84	37	174	122	41	11	559

新入会会員・退会会員の職域別内訳

職 域	新入会員数 (人)	退会者数 (人)
学校健康教育	4	2
研 究 教 育	9	9
行 政	1	2
地 域 活 動	6	5
集団健康管理	11	9
病 院	28	25
福 祉	24	30
合 計	83	82

退会会員の在年数内訳

会員歴	退会会員数
2年未満	49
5年未満	21
10年未満	5
20年未満	4
20年以上	3
合 計	82

(退会理由)

・県外へ転居	3人
・退職のため	2人
・栄養業務をやめたため	8人
・研修会に出席できないため	3人
・一身上の都合又は不明	66人
合 計	82人

3) 会費の自動振込の促進

会費の納入は、会費の早期納入と徴収時の事故防止、事務局業務の省力化の観点から、会員の預金口座（銀行、郵便局）からの自動引き落とし制度の活用が原則であるが、全員の自動引落とし手続きにはならず、各支部、各職域部会の役員を通し会員に理解してもらえるよう努力した。

IV. 会務の執行状況

1) 通常総会

日 時:平成22年5月30日(日)
14:30～

会 場:ぴゅあ総合

議 事

・第1号議案

平成21年度事業報告・収入支出決算及び監査報告

・第2号議案

平成22年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)

・第3号議案

会費値上げ承認の件

2)本年度の会員数は、559名であった。

新入会員83名、継続会員476名、退会会員

82名で、前年度より7名減少した。

会員の状況は以下のとおり

H.22年12月現在

・栄養士研究発表会 ・日本栄養士会委託事業「世界保健デー 栄養食生活相談」「もっと知りたい『野菜と食物性乳酸菌』セミナー」 ・日本栄養士会通常総会	会 場：山梨学院短期大学 議 事 ・平成 22 年度生涯学習研修会講師日程の調整
3) 第 2 回理事会 日 時：平成 23 年 2 月 26 日 (土) 16：00～ 会 場：山梨学院短期大学 議 事 ・公益社団法人移行に向けての定款見直しについて ・平成 23 年度生涯学習研修会について ・平成 23 年度定期総会の開催について	第 4 回 開催日：平成 23 年 3 月 27 日 (土) 10：00～ 会 場：山梨学院短期大学 議 事 ・平成 22・23 年度生涯学習委員の紹介 ・平成 22 年度決算および 23 年度予算 (案) について ・平成 23 年度生涯学習研修会カリキュラムの決定
4) 第 3 回理事会 日 時：平成 23 年 4 月 9 日 (土) 14：00～ 会 場：ぴゅあ総合 議 事 ・平成 22 年度事業報告及び収支決算について ・平成 23 年度事業計画及び収支予算 (案) について	2) 「栄養・食生活情報」編集委員会 第 1 回 日 時：平成 22 年 8 月 10 日 (火) 14：00～ 会 場：ぴゅあ総合 各委員より提出された記事を検討し、16 編を決定した。 【食品】 ・カロリーゼロ ・ニラ ・バジル ・カリフラワー ・クリスマス菓子 ・アイリッシュコーヒー 【健康と食生活】 ・鍋もので健康アップ ・肝臓の健康を守りましょう ・お酒を飲むときの注意 (つまみ) のポイント ・「塩少々」ってどのくらい ・運動時の水分補給 ・野菜を食べよ 【生活習慣病】 ・予防する五快の教え ・糖尿病予防のための食事と運動のタイミング 【介護食】 ・高齢者の「嚥下困難」 ・食事介助の留意点
V. その他各種委員会 1) 生涯学習委員会 第 1 回 開催日 平成 22 年 5 月 30 日 (日) 10：30～ 会 場：ぴゅあ総合 議 事 ・平成 22 年度生涯学習研修会カリキュラムの確認 ・平成 22 年度生涯学習研修会の運営について 第 2 回 開催日：平成 22 年 6 月 19 日 (土) 14：00～ 会 場：山梨学院短期大学 議 事 ・平成 22 年度生涯学習研修会カリキュラムについて ・各職域からの講義及び講師の推薦について 第 3 回 開催日：平成 22 年 7 月 17 日 (土) 16：00～	第 2 回 日 時：平成 22 年 10 月 26 日 (火) 14：00～ 会 場：ぴゅあ総合 各委員より提出された記事を検討し、12 編を決定した。 【食品】 ・「スダチ」「カボス」のちがいをご存知ですか ・おせち料理「田作り」 ・八十八＝米とは？

・カモマイルティー ・ところ変われば桜餅も変わる 【健康と食生活】 ・スポーツをする子どもの捕食 ・からだの中から美しくなろう ・健康体験情報の課題評価 ・こどものおやつ 【生活習慣病】 ・こわい糖尿病 【病気予防】 ・鬱病に必要な栄養素 ・高齢者の栄養バランス	☆以上の内容はホームページの栄養一口メモにも掲載している
第 3 回 日 時：平成 23 年 2 月 9 日 (水) 14：00～ 会 場：ぴゅあ総合 各委員より提出された記事を検討し、16 編を決定した。 【食品】 ・イチジクについて ・サヤインゲン ・「ところてん」のいわれ ・大根を無駄なく食べよう ・5 月の節句 かしわ餅 ・かつお節の出汁の取り方 ・スポーツとサプリメント ・食中毒予防 【健康と食生活】 ・学校における食育① ・学校における食育② ・骨粗鬆症予防は毎日のバランスのとれた食事から ・無理なダイエットに注意・野菜を食べよう 【生活習慣病】 ・予防する五快の教え・糖尿病予防のための食事と運動のタイミング 【介護食】 ・高齢者の「嚥下困難」・食事介助の留意点	3) 「栄養やまなし」編集委員会 第 1 回 日時：平成 22 年 7 月 2 日 (金) 16：00～ 会 場：ぴゅあ総合 出席者 10 名 議 事 ・「栄養やまなし」No. 92 号の企画編集 第 2 回 平成 22 年 11 月 18 日 (金) 16:00～ 会 場：ぴゅあ総合 第 3 回 平成 22 年 12 月 6 日 (月) 16:00～ 会 場：ぴゅあ総合 第 4 回 平成 22 年 12 月 26 日 (金) 13:00 栄養士会事務局 4) 正副会長・常任理事・総務部長・事務局による打ち合わせ会 会 場：栄養士会事務局 会 場： 栄養士会事務局 開催日：平成 22 年 4 月、5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、12 月 平成 23 年 1 月、2 月、3 月 必要に応じて各月 1 回以上開催 議 題 ・通常総会運営 ・公益社団法人への移行についての検討 ・栄養ケア、ステーション事業の運営 ・特定健診・特定保健指導運営 ・生涯学習研修会及びホームページの運営

平成 22 年度 支部事業報告

中北支部 歯科フェスタ合同説明会 と き 5 月 12 日 (火) ところ 甲府市医療福祉会館 (出席者 2 名) 内 容 歯科フェスタの打ち合わせ	運営委員会 と き 5 月 14 日 (金) ところ ぴゅあ総合 (参加者 15 名) 内 容 ・歯科フェスタについて ・展示物、内容の検討 ・栄養相談について
支部総会・研修会 と き 5 月 14 日 (金) ところ ぴゅあ総合 (参加者 41 名) 内 容 ・総会議案 ・役員承認 ・研修会 「褥瘡の基礎と栄養療法について」 講 師 (株) フードケア 太田達也先生	歯科フェスタへの協力 と き 5 月 30 日 (日) ところ 岡島ローヤル会館 (参加者 15 名 学生ボランティア 4 名含む) 内 容 フードサットシステムによる栄養診断と栄養相談 ・カルシウムランキングゲーム展示

・はくばく骨太家族・十六穀米の配布
・栄養指導関連資料配付
・カルシウム含有食品の配布

研修会
と き 7月30日(火)
ところ 東京国際展示場「東京ビックサイト」
(出席者4名)
内 容 ・東京電力山梨支店のエネルギーソ
リューション&蓄熱フェアの見学

運営委員会
と き 10月5日(火)
ところ ほうづき(出席者10名)
内 容 ・歯科フェスタの反省
・研修会について
・中北地域職域連絡協議会の報告

研修会
と き 11月19日(金)
ところ 伊那食品工業株式会社(出席者18名
会員15名)
内 容 ・かんてんばばガーデン北丘工場見学
寒天講習会

運営委員会
と き 2月18日(金)
ところ ほうづき(出席者11名)
内 容 ・平成22年度の反省
・事業報告及び会計報告
・平成23年度定期総会及び研修会に
ついて

峡東支部
支部定期総会
と き 4月22日(木)
ところ 四季のあそびば
内 容 ・平成22年度事業報告
・収支決算報告について
・平成23年度事業計画(案)
・収支予算(案)について

研修会
と き 4月22日(木)
ところ 四季のあそびば
内 容 ・「働き盛りの体づくり」研修会
講師：峡東保健福祉事務所
副主幹 沓川 洋子

第1回支部役員会
と き 5月19日(水)
ところ 山梨市立牧丘病院
内 容 ・「歯と健康の祭典」打ち合わせ
・展示物・内容・配布資料の検討

歯と健康の祭典(協力者8名)
と き 6月5日(土)
ところ 石和サティ・イツモア山梨店
内 容 ・パネルシアター等を使ってバランス
のとれた食生活の指導・相談

・丈夫な歯をつくる食品等の資料配布
・十六穀米等のサンプル配布
・食事バランスガイドの展示

第2回支部役員会
と き 3月29日(火)
ところ 山梨市立牧丘病院
内 容 ・平成23年度支部定期総会について
・平成22年度事業報告・収支決算報
告について

峡北支部
運営委員会
と き 4月6日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 栄養指導室
(出席者11名)
内 容 ・平成22年度峡北支部定期総会につ
いて

支部定期総会・研修会
と き 5月11日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 101会議室(出席
者22名)
内 容 ・総会議案
・役員改選
・研修会「これからの健康づくり」
講師 中北保健所峡北支所
健康支援課長 今井桂子 氏

運営委員会
と き 6月1日(火)
ところ 北巨摩合同庁舎 栄養指導室
(出席者8名)
内 容 ・歯の無料健康相談について
・給食施設関係者研修会について

歯の無料健康相談事業への協力
と き 6月6日(日)
ところ 田富オギノリバーシティ
(協力者3名)
東京エレクトロン韮崎文化ホール
(協力者4名)
内 容 ・栄養相談
・Caを多く含むおやつサンプル、資
料の配布
・幼児食フードモデルの展示

平成22年度給食施設関係者研修会(保健所共催)
と き 8月4日(水)
ところ 北巨摩合同庁舎 101会議室
(参加者94人)
内 容 ・講演「給食施設における衛生管理
について」
講師 中北保健所峡北支所衛生課
清水秀樹主査
・事例発表「施設における食育の取
組」2例

運営委員会

と き 12月13日(月)
ところ 北巨摩合同庁舎 102会議室(出席
者7名)
内 容 ・管理栄養士・栄養士病態栄養研修会に
ついて

管理栄養士・栄養士病態栄養研修会
と き 3月10日(木)
ところ 北巨摩合同庁舎 401会議室
(参加者32名)
内 容 ・講演「変わりつつある糖尿病治療」
～合併症予防の観点から最近明らかに
なったトピックスを中心に～
講師 中里内科クリニック DM
中里稔院長

峡南支部
役員会
と き 4月21日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)
内 容 平成22年度 峡南支部総会について
・平成21年度 会計監査
・平成22年度 総会について

給食施設業務研修会・支部定期総会
と き 6月16日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者69名)
内 容 講演「峡南地域の健康課題から給食施
設の役割について」
講演「給食施設の衛生管理」
・グループ討議①「給食施設の衛生管
理における事例検討」
・グループ討議②「峡南地域の健康課
題から給食施設での取り組みの検討」

支部定期総会
・平成21年度事業決算報告 会計報
告
・平成22年度事業計画 予算につい
て

役員会
と き 8月18日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者4名)
内 容 10月の研修会について

給食施設栄養業務研修会
と き 10月19日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者44名)
内 容 講演「自然災害時における給食施設の
対応について」
講師 新潟県十日町地域振興局健康福
祉部(新潟県十日町保健所)
地域保健課 磯部澄江氏
・グループ討議
「災害時どのようなことが必要か」
「平常時にしておかなければならな
いこと」

役員会
と き 12月7日(火)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者6名)
内 容 平成23年2月研修会について

病院・老人福祉施設・社会福祉施設・保育所栄養
業務研修会
と き 平成23年2月16日(水)
ところ 峡南保健福祉事務所(出席者33名)
内 容 各職域代表者の発表
病院：社会保険鰺沢病院 吉原京子氏
老人福祉施設・社会福祉施設・ケアハウ
スみのぶ 望月亜弥氏
保育園：富士川町役場 子育て支援課
井上さなえ氏
* 保育所は毎月1回、病院・老人福祉施設・
社会保険施設は隔月1回峡南保健福祉事務所を
会場に平成22年4月より連絡会を開いた。

富士・東部支部
総会及び研修会
と き 平成22年4月22日(木)(出席者9名)
ところ ぴゅあ富士
内 容 平成21年度事業報告・決算報告
役員改選
平成22年度事業計画・予算計画
講演「経腸栄養～最新情報」

歯の無料相談
と き 平成22年6月5日(土)(参加者100名)
ところ Q-STA
内 容 むし歯、歯槽膿漏のチェック
要介護者への口腔ケア、栄養相談

研修会(富士・東部保健所共同開催)
と き 平成22年8月4日(水)(出席者250名)
ところ 昭和大学富士吉田校舎
内 容 「日本人の食事摂取基準2010年版に
ついて」
「食中毒予防について」

研修会(富士・東部保健所共同開催)
と き 平成22年10月19日(火)(出席者13名)
ところ ぴゅあ富士
内 容 講演「高齢者の低栄養予防について」
グループワーク
「栄養アセスメント体制整備について」

研修会(富士・東部保健所共同開催)
と き 平成23年3月12日(土)(出席者8名)
ところ ぴゅあ富士
内 容 講演「糖尿病の治療薬について」
賛助会員(株式会社クリニコ)による栄
養関係商品の展示・説明

平成 22 年度 職域部会事業報告

学校健康教育部会

平成 22 年度定期総会・研修会

と き 平成 22 年 5 月 14 日 (金)
 ところ 山梨市 和菜屋「宴」
 参加者 9 名
 内 容 平成 21 年度事業報告および会計報告
 平成 22 年度事業計画および予算計画、
 役員承認
 各所属校における課題についておよび
 情報交換
 野菜を使った料理の研究

研修会

と き 平成 22 年 12 月 10 日 (金)
 ところ 笛吹市石和スコレーセンター
 参加者 14 名
 内 容 食に関する指導を効果的にすすめるた
 めの教材教具の作成
 講 師 甲州市立奥野田小学校 栄養教諭 早
 川貞子先生

行政部会

と き 平成 22 年 7 月 17 日 (土)
 ところ 山梨学院大学 51 号館 205 会議室
 参加者 11 名
 内 容 平成 21 年度事業報告および会計報告
 平成 22 年度事業計画および予算計画、

研修会

と き 平成 23 年 3 月 10 日 (土)
 ところ 山梨市民会館 4 階大会議室
 内 容 講演「健康危機管理時における行政栄
 養士の役割と給食施設の対応」
 ～新潟県中越大震災及び中越沖地震
 の事例から～
 講 師 新潟県十日町保健所地域保健課
 磯辺 澄枝 氏
 参加者 56 名

研究教育部会

総会

と き 平成 23 年 3 月 16 日 (水)
 午前 11:00 ～ 12:00
 ところ 山梨学院短期大学 (参加者 10 名)
 内 容 ・平成 22 年度研究教育部会関連業務・
 研修会事業報告
 ・平成 22 年度歳入歳出決算報告
 ・平成 23 年度事業及び予算計画につい
 て
 ・山梨県栄養士会理事会報告
 ・全国研究教育栄養士協議会代表者会議
 報告
 ・生涯学習研修会について

研修会

総会時に予定していた株式会社はくばく新麦茶
 南湖工場および農業生産法人サラダボウルキッ
 チンの見学は、東日本大震災の影響で中止とし
 た。

集団健康管理部会

総会

と き 5 月 12 日 (水)
 ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
 内 容 平成 22 年度総会
 ・平成 21 年度事業実施報告、決算報告。
 ・平成 22 年度事業計画、予算案。
 参加者 出席者 7 名 委任状 31 名

研修会

と き 5 月 12 日 (水)
 ところ 山梨県立男女共同参画推進センター
 内 容 研修会
 症例から学ぶ生化学その 9
 「絶食時の体重減少」
 デスカッション座長 部会長大木由枝
 参加者 出席者 7 名

研修会

と き 5 月 12 日 (水)
 ところ クラウンパレス甲府
 内 容 懇親会
 情報交換
 参加者 出席者 7 名

と き 11 月 25 日 (木曜日)
 ところ 恵林寺 精進料理 一休庵
 内 容 精進料理について・本日の献立について
 説明 一休庵 女将
 参加者 出席者 13 名

地域活動部会

総会

と き 平成 22 年 4 月 2 日 (土)
 ところ びゅあ総合 出席者 25 名
 内 容 定期総会及び研修会

研修会 特定保健指導と地域活動部会員とのか
 かわり
 「特定保健指導にかかわって」
 講師 管理栄養士 遊佐 渚 会員
 「多岐にわたる栄養指導にかかわって」
 管理栄養士 前田 英美会員

運営会議

と き 5 月 8 日 (土)、5 月 17 日 (月)、6
 月 5 日 (土)、7 月 8 日 (木)、7 月
 25 日 (日)、8 月 22 日 (日)、9 月
 5 日 (日)
 ところ びゅあ総合 役員 12 名
 内 容 地栄協東ブロック研修会準備等および
 今後の研修内容の検討

研修会

と き 6 月 14 日 (月)
 ところ 中北保健所 10 名
 内 容 出前栄養相談「児童館での食育活動」
 学習会
 児童館での食育活動一四つのお皿・バ
 ランスガイド他について

と き 7 月 30 日 (金)
 ところ 笛吹市 ホテル春日居

内 容 全国地域活動部会栄養士協議会東ブ
 ロック研修会
 代表者会議及び情報交換会
 参加者 94 名 (県内会員を含む)

と き 7 月 31 日 (土)
 ところ ホテル春日居
 参加者 150 名 (県内会員を含む)
 内 容 事例発表「多岐にわたる栄養指導に
 かかわって」前田 英美会員
 講演・演習「デジカメによる料理撮
 影のコツ」
 講師 フリーカメラマン
 白岡 直子先生

と き 11 月 5 日 (金)
 ところ 長野県軽井沢町 (5 名)
 内 容 第 1 回地栄協関東ブロック研修会

と き 1 月 22 日 (土)
 ところ びゅあ総合
 内 容 講師 栄養士児童福祉部会会長
 澤村 和子先生 (大野山保育園長)
 「幼児への食育の実践と実際」
 ～食育に関しての幼児への接し方～
 参加者 17 名

食育事業に関すること

・出前栄養相談 児童館食育事業 23 か所
 幼児 173 名 保護者 167 名 学童 267 名
 ・きっずやつしろ 12 回
 ・甲府市街なか健やかサロン 12 回
 糖尿病に関すること 2 回
 ・その他協力事業
 特定保健事業にかかわる勉強会 (食生活改善推
 進委員対象) 講師として派遣された
 「健康増進重点プロジェクト事業」 7 名

病院部会

病院部会総会・研修会

と き 4月23日(金)
ところ かいてらす(出席+委任状=90名)
内 容 ・総会議案
・役員承認
・研修会「高齢者の栄養サポート」
講師 近森病院 臨床栄養部長
宮澤 靖先生

役員会

と き 5月26日(水)
ところ 甲府市北公民館(出席者18名)
内容・平成22年度事業計画具体的な検討
・県栄養士会への協力者選出
・役員会のありかた

と き 平成23年4月9日(土)
ところ ぴゅあ総合(出席予定 17名)
内 容 平成22年度事業計画・会計報告精査
県栄養士会総会協力者選出

研修会

と き 平成22年6月26日(水)
ところ 甲府市遊亀公民館(参加者40名)
内 容 全国病院栄養士協議会の動き
講師 全国病院栄養士協議会
会長 石川 祐一先生

と き 平成22年7月16日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者10名)
内 容 消毒頻度を高める環境作り
講師 テルモ 学術チーム

と き 平成22年8月20日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者15名)
内 容 ビタミンB1欠乏のリスクと対策
講師 テルモ 学術チーム

と き 平成22年9月17日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者21名)
内 容 褥瘡と栄養～基礎編～
講師 テルモ 学術チーム

と き 平成22年10月15日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者8名)
内 容 PEGと半固形化栄養剤
講師 テルモ 学術チーム

と き 平成22年11月19日(金)
ところ ぴゅあ総合(参加者14名)
内 容 TPNとENにおける血糖管理など
(SMBG体験)
講師 テルモ 学術チーム

福祉部会(児童)

総会及び研修会

と き 平成22年6月5日(土)
ところ 山梨県立文学館
内 容 総会
平成21年度事業報告・決算報告
平成22年度事業計画・予算

研修会

- 1.「生活習慣病予防と食生活」
山梨学院短期大学
特任教授 田草川憲男先生
2. 事例発表
「各保育所における食育活動」
(1) 食の体験について
「収穫し食べる喜び～園全体で取り組む食体験」
若草保育所 主任保育士 深澤 環
(2) 循環型生活について
「基礎免疫力の高い子供達を育てるための取り組み」
東桂保育園 栄養士 渡辺千尋
(3) 未満児の食育について
「子どもたちが喜ぶ給食とおやつ」
わかば保育園 栄養士 大森恵
〔講評〕山梨学院短期大学
特任教授 田草川憲男先生
山梨県児童福祉施設栄養士会
会長 沢村和子先生

研修会

と き 平成22年11月13日(土)
ところ 甲斐市敷島総合文化会館
内 容 「子どものための健全な心と体をつく

る食事学」
東京農業大学名誉教授 小泉武夫先生

研修会

と き 平成23年3月2日(水)
ところ 山梨県立文学館
内 容 「保育所における給食事務について」
山梨県給食事務の手引き作成委員

役員会

と き 平成22年4月～平成23年2月
14回
ところ ぴゅあ総合及び健康の杜アネシス
内 容 保育所給食事務の手引き作成
参加者 16名

福祉部会(高齢・障害)

総会及び研修会(シンポジウム)

と き 4月30日(参加44名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 「他職種から求められる栄養士像」
シンポジスト
明山荘施設長 石井貴志先生
山梨県介護支援専門協会会長
鷲見よしみ先生
コスモ介護支援専門員
保坂邦男先生

運営会議

と き 7月6日(参加21名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 研修計画、連絡網、本会事業協力者選出について

運営会議

と き 9月22日(参加14名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 第2回研修会内容、生涯学習
発表者選出について

研修会

と き 10月15日(参加43名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 「施設における栄養ケア・マネジメン

トの実際」
ふれあいの森 田中和美先生

運営会議

と き 1月26日(参加10名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 第3回研修会内容など

研修会

と き 3月10日(参加52名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 「食べられる口を求めて」
村田歯科医院長 黒岩恭子先生

運営会議

と き 3月30日(参加10名)
ところ ぴゅあ総合
内 容 平成22年度事業・会計報告
平成23年度事業計画・予算案
平成23年第1回研修会内容など

第2号議案

平成22年度収入支出計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

前期繰越金	705,844円
当期収入	7,733,433円
支出	8,070,547円
当期収支差額	△337,114円
次期繰越金	368,730円
前受金	467,500円

収入の部		比較増減欄の(△)表示は、収入・支出ともに予算超過をあらわす。(単位:円)				
科 目	予算額	決算額			比較増減 (△)	摘 要
		款	項	目		
会 費	4,580,000	4,835,500			△ 255,500	
会 費	4,580,000		4,835,500		△ 255,500	
入会金	65,000			83,000	△ 18,000	83名×1,000円
正会員費	3,975,000			4,192,500	△ 217,500	559名×7,500円
賛助会員費	540,000			560,000	△ 20,000	54社×10,000円・1社×20,000円
事業費	2,477,306	2,767,278			△ 289,972	
栄養相談費	1,010,806		1,010,806		0	
栄養なんでも相談事業	610,806			610,806	0	山梨県委託事業
もっと知りたい「野菜と植物性乳酸菌」セミナー	300,000			300,000	0	日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談	100,000			100,000	0	日本栄養士会委託事業
栄養ケアステーション事業費	340,000		375,810		△ 35,810	
特定保健指導事業	100,000			35,810	64,190	特定保健指導事業【旭化成ライフサポート(株)】指導者報償費等
	240,000			240,000	0	強化精麦普及啓発 山梨県精麦工業協同組合委託事業
強化精麦普及啓発事業	0			100,000	△ 100,000	日本栄養士会栄養ケアステーション事業補助金
研修費	800,000		972,712		△ 172,712	
生涯学習研修会事業	800,000			972,712	△ 172,712	生涯学習受講料
展示料	300,000		380,000		△ 80,000	
展示料	300,000			380,000	△ 80,000	総会時展示料
手数料	26,500		27,950		△ 1,450	
手数料	26,500			27,950	△ 1,450	日本栄養士会会員管理事務手数料 50円×559名
寄付金	0	130,000			△ 130,000	
寄付金	0		130,000		△ 130,000	
寄付金	0			130,000	△ 130,000	深澤幸子・大木由枝 各50,000円 中村益子・高石梅子・宮川善美 各10,000円
雑収入	1,850	655			1,195	銀行利息等
雑収入	1,850		655		1,195	
雑収入	1,850			655	1,195	
当期収入合計 (A)	7,059,156	7,733,433	7,733,433	7,733,433	7,059,156	
前期繰越収支差額	705,844	705,844	705,844	705,844	0	
収入合計 (B)	7,765,000	8,439,277	8,439,277	8,439,277	△ 674,277	

日本栄養士会会費		予算額	決算額	摘 要
預かり金 (前受金)		3,445,000	3,633,500	559名×6,500円(22年度分)
		422,500	357,500	55名×6,500円(23年度分)

支出の部

(単位:円)(△減)

科 目	予算額	決 算 額			比較増減	摘 要
		款	項	目		
県民の健康づくり施策への協力	3,605,806	3,597,673			8,133	
栄養相談費	1,090,806		1,085,491		5,315	
栄養なんでも相談事業	610,806			610,806	0	山梨県委託事業
もっと知りたい野菜と植物性乳酸菌セミナー	300,000			300,000	0	日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談・食生活相談	100,000			100,000	0	日本栄養士会委託事業
県民歯科保健のつどい事業	10,000			9,000	1,000	県歯科医師会協力事業
県民の日事業	50,000			60,580	△ 10,580	県民の日協力(精麦普及事業)
ねんりんピック事業	20,000			5,105	14,895	いきいき山梨ねんりんピック協力
栄養ケアステーション事業費	490,000		576,762		△ 86,762	
栄養ケアステーション運営	100,000			80,940	19,060	日栄説明会旅費(4人分)等
特定保健指導事業	100,000			105,822	△ 5,822	特定保健指導事業【旭化成ライフサポート(株)】指導者報償費、研修会講師料、指導用器材等
保健指導・食育活動支援事業	0			100,000	△ 100,000	日本栄養士会栄養ケアステーション事業補助金
強化精麦普及啓発事業	190,000			190,000	0	5支部・地域活動部会 精麦普及活動費等
ホームページによる啓発普及	100,000			100,000	0	ホームページ運営人件費等
栄養指導研修費	2,025,000		1,935,420		89,580	
支部・職域部会活動	505,000			438,250	66,750	・均等割 20000円×(5支部・7職域)・ 会員割(10月末現在会員数) 250円×551名・250円×242名(自動振込登録者数)
生涯学習研修会	800,000			972,712	△ 172,712	
研究発表会	20,000			16,878	3,122	
栄養に関する情報誌の発行	550,000			507,580	42,420	栄養やまなし印刷・送料(発行、年2回)・編集委員会
管理費	4,156,130	4,342,874			△ 186,744	
会議費	730,000		662,170		67,830	
総会	30,000			32,210	△ 2,210	受賞者記念品等
役員会	700,000			629,960	70,040	会長・副会長・常任理事活動費、日栄総会、関東ブロック会議、各種委員会旅費等
事務所費	3,396,130		3,665,704		△ 269,574	
職員費	2,350,000			2,378,000	△ 28,000	事務局長、事務局員、常任理事
事務所管理費	600,000			616,597	△ 16,597	家賃(31,237円×12カ月)・共用経費負担金(241,753円)
駐車料代	75,000			98,865	△ 23,865	1台分 7605円×13ヶ月(振込料含む)
リース代	221,130			221,130	0	印刷機、レーザープリンター
保守料	130,000			136,101	△ 6,101	印刷機、レーザープリンター、パソコン管理費など
コピー使用料	70,000			71,359	△ 1,359	
需用費	100,000			143,652	△ 43,652	電話料(100,855円)、送料、消耗品、振込料、会費不足手数料等
慶弔費	30,000		15,000		15,000	
慶弔費	30,000			15,000	15,000	藤巻一雄 元山梨県栄養士会長 葬儀お花料
雑費	3,064	0			3,064	
雑費	3,064		0		3,064	
雑費	3,064			0	3,064	
特定預金支出	0	130,000			△ 130,000	
特別会計繰出金	0		130,000		△ 130,000	深澤幸子・大木由枝 各50,000円 中村益子・高石梅子・宮川善美 各10,000円
特別会計繰出金	0			130,000	△ 130,000	
当期支出合計 (C)	7,765,000	8,070,547	8,070,547	8,070,547	305,547	
当期収支差額(A)-(C)		△ 337,114	△ 337,114	△ 337,114		
次期繰越金(B-C)		368,730	368,730	368,730		

正味財産増減計算書

平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
(増加の部)		
1 資産増加額		
当期収支差額	- 337,114	
定期預金増加額	2,099	
特別会計預金収支差額	130,189	
増加額合計		- 204,826
2 負債減少額		0
負債減少額合計		- 204,826
(減少の部)		
1 資産減少額	0	
備品減価償却費		0
資産減少額合計		0
2 負債増加額		
前受金		467,500
負債増加額合計		- 467,500
当期正味財産増加額		- 204,826
前期繰越正味財産額		2,561,046
期末正味財産合計額		2,823,720

貸借対照表

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金	0	
(2) 普通預金	368,730	
流動資産合計		368,730
2. 固定資産		
(1) 固定性預金		
定期預金	1,202,082	
特別事業預金	785,408	
(2) 有形固定資産		
什器資産		0
固定資産合計		1,987,490
資 産 合 計		2,356,220
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金	467,500	
流動負債合計		467,500
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負 債 合 計		467,500
III 正味財産の部		
正味財産		1,888,720
負債及び正味財産合計		2,356,220

財 産 目 録

科 目	金 額	
(流動資産)		
現 金	0	
普通預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287270	368,730	
流動資産合計		368,730
(固定資産)		
定期預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No88922	1,202,082	
※ 特別会計預金 山梨中央銀行甲府駅前支店 No287527	785,408	
固定資産合計		1,987,490
資産合計		2,356,220
(流動負債)		
前受金	467,500	
流動負債合計		467,500
負債合計		
正味財産		1,888,720
負債及び正味財産合計		2,356,220

※ 特別会計内訳

収入

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	655,219	
今年度繰入金	100,000 30,000	厚生労働大臣表彰御礼 山梨県知事表彰御礼
雑収入	189	銀行利息
次年度繰越金	785,408	

支出

科 目	決算額	摘 要
今年度繰出金	0	

上記のとおり相違ありません

平成 23 年 3 月 31 日

社団法人 山梨県栄養士会
会 長 田草川 憲 男 印
副 会 長 遊 佐 渚 印
副 会 長 堀 口 一 美 印
総務部長 平 井 美樹夫 印

監 査 報 告

定款第 12 条第 4 項及び第 39 条の規定により、平成 22 年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成 23 年 4 月 13 日

監 事 大 森 光 子
監 事 齋 藤 正 治

社団法人 山梨県栄養士会
会 長 田 草 川 憲 男 様

平成23年度事業計画（案）

基本方針

本会は県民の健康づくりを推進し、「健康はつくるもの」という視点にたち積極的に病気の発生そのものを予防する取り組みを行い、「健やかにより良く生きる」というニーズに応え、保健、医療、福祉及び教育等の分野において、職業倫理と高度な専門性を以て、科学的根拠に基づく食と栄養の指導をととして県民の栄養を改善し、もって健康の維持増進を図り、福祉の向上に寄与することを目的とした公益社団法人の認可取得に向けた取り組みを進めます。

これからの管理栄養士・栄養士は、栄養指導技術だけではなく、県民の皆様が自分自身で生活習慣を振り返り、問題点に気づき、健康的な生き方を導きさせるような、ポピュレーションアプローチ型の地域に根付いた栄養支援が必要になります。

さらに、平成20年度から特定健診・特定保健指導がスタートし、今年度はさらに多くの特定保健指導のニーズが期待されており、本会も特定保健指導実施機関として保健指導へ対応する管理栄養士の質の充実と事務局における業務の受け入れ態勢の更なる充実を図る必要があります。

また、生活習慣病予防や食育活動等を充実するため、すべての市町村や学校に行政管理栄養士や栄養教諭の配置を要望するとともに、管理栄養士・栄養士の資質の向上のために、生涯学習研修会をはじめとする学習の場の充実を図る必要があります。

また、本会は、公益法人として、県の「健やか山梨21」における推進、特に「栄養・食生活」部門の普及・啓発活動を中心とした取り組みを通して、県民の健康づくりの一役を担うものであります。

1. 公益活動（県民の健康づくりへの協力）

(1) 栄養ケア・ステーションの事業の充実・強化
専門職の立場から個々人に対応した適切な栄養指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの推進を図る。

- ① なんでも栄養相談（電話相談・面接相談）
- ② 出前栄養相談（児童館・小規模事業所）
- ③ ホームページの多面的活用による管理栄養士・栄養士及び県民に対するサービス
- ④ 特定健診・特定保健指導事業

(2) 県委託事業の「栄養なんでも相談事業」

- ① 「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する親子を対象に生活習慣病予防及び食育の推進に努め、県民の健康づくり、食育活動に協力する。
- ② 「栄養・食生活情報」を市町村・食生活改善推進員会・ホームページを通じ、広く県民に健康づくりの知識の提供を行う。

(3) 管理栄養士等未設置市町村に対する設置要望

活動を連盟山梨支部と連携して進める。

- (4) 健康づくり栄養食生活指導の専門職組織として県民の健康づくりに資するため、ねんりんピック、県民の日歯科保健のつどい等の事業に、積極的に協力する。
- (5) 「強化精麦普及啓発事業」をさらに積極的にすすめる、健康づくり、生活習慣病の予防につとめる。
- (6) 各支部・各職域部会は、県民を対象としたイベントの主催や、他団体と共催し、県民の健康づくりを実施する。
- (7) 「健やか山梨21」の推進に協力し、特に、「栄養・食生活」部門の目標達成に努める。
- (8) 各種機関・団体等との連係する活動を強化する。

2. 管理栄養士・栄養士の資質の向上

- (1) 生涯学習研修会により、管理栄養士・栄養士の資質の向上を図る。
- (2) 会報「栄養やまなし」の充実および相互の情報交換の充実を図る。
- (3) 県等と共催の栄養士研修会を開催する。
- (4) 本会が主催または共催する、各種イベントを積極的に開催し、見識を広げることにより、人間性豊かな栄養士をめざして努力する。
- (5) 研究発表会は日頃の職場や職域での取り組みを発表し、栄養士同士の職域を超えた理解を深めるために開催する。
- (6) 本会ホームページが管理栄養士・栄養士の便利なツールとなるよう、内容の充実とタイムリーな情報の更新を行う。

3. 組織強化（会員増と組織の活性化）

- (1) 会費の口座（銀行、ゆうちょ銀行）引き落とし制度を支部、職域部会などで機会あるごとにすすめる、会費未納防止に努める。
- (2) 支部役員及び職域部会役員は、所属会員の動向を把握し、組織強化を図る。
- (3) 支部、職域部会は、孤立しがちな会員のよき相談役になれるような手立てを講じて、管理栄養士・栄養士の結束に向けた協力を進める。
- (4) 会員の退会防止に努める（継続会員維持）
- (5) 公益法人制度改革に伴い、公益社団法人としての登録をめざす。
公益社団法人に移行するためには総事業費の50パーセントを公益事業でまかなうことが必須であり、このための事業の見直し等の検討をすすめる。

平成23年度収入支出予算書（案）

収入の部

(単位：円) (△減)

科 目	予算額 (a)			前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	摘 要
	款	項	目			
会 費	4,600,000			4,580,000	20,000	
会 費		4,600,000		4,580,000	20,000	
入会金			65,000	65,000	0	65 名 × 1,000 円
正会員費			3,975,000	3,975,000	0	530 名 × 7,500 円
賛助会員費			560,000	540,000	20,000	54 社 × 10,000 円・1 社 × 20,000 円
栄養ケアステーション事業	1,744,806			1,350,806	394,000	
委託事業費		850,806		1,250,806	△ 400,000	
栄養なんでも相談事業			610,806	610,806	0	・ 山梨県委託事業
強化精麦普及啓発事業			240,000	240,000	0	・ 山梨県精麦工業協同組合委託事業
もっと知りたい「野菜と植物性乳酸菌」セミナー			0	300,000	△ 300,000	・ 日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談・食生活相談			0	100,000	△ 100,000	・ 日本栄養士会委託事業
特定保健指導事業		100,000		100,000	0	
特定保健指導事業			100,000	100,000	0	・ 特定保健指導【旭化成ライフサポート(株)】
卒後教育事業		794,000		800,000	△ 6,000	
生涯学習研修会			794,000	800,000	△ 6,000	・ 生涯学習研修会受講料
事業費	366,500			326,500	40,000	
事業費		366,500		326,500	40,000	
展示料			340,000	300,000	40,000	総会時展示
手数料			26,500	26,500	0	530 名 × 50 円 日栄会員管理事務手数料
寄付金	0			0	0	
寄付金		0		0	0	
寄付金			0	0	0	
雑収入	964			1,850	△ 886	銀行利息等
雑収入		964		1,850	△ 886	
雑収入			964	1,850	△ 886	
当期収入合計 (A)	6,712,270	6,712,270	6,712,270	7,059,156	△ 346,886	
前期繰越収支差額	368,730	368,730	368,730	705,844	△ 337,114	
収入合計 (B)	7,081,000	7,081,000	7,081,000	7,765,000	△ 684,000	

日本栄養士会会費

	収入予算額	支出予算額	摘 要
預かり金	3,445,000	3,445,000	530 名 × 6,500 円 (23 年度分)
(前受金)	422,500	422,500	65 名 × 6,500 円 (24 年度分)

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

平成 23 年 4 月 1 日現在（順不同）

支出の部

(単位：円) (△減)

科 目	予算額 (a)			前年度予算額 (b)	比較増減 (a) - (b)	摘 要
	款	項	目			
事業費 (県民の健康づくり施策事業)	3,904,306			2,905,806	998,500	
栄養ケアステーション事業		2,622,806		1,480,806	1,142,000	
栄養ケアステーション運営			1,632,000	100,000	1,532,000	事務局長・事務局員人件費、会長・副会長・常任理事活動費、電話料、等
栄養なんでも相談事業			610,806	610,806	0	山梨県委託事業
強化精麦普及事業			190,000	190,000	0	25,000 円 × 5 支部・50,000 円 (地域活動部会) 精麦普及啓発費等
特定保健指導事業			100,000	100,000	0	特定保健指導【旭化成ライフサポート (株)】
県民歯科保健のつどい事業			20,000	10,000	10,000	県歯科医師会協力
県民の日事業			50,000	50,000	0	県民の日協力 (精麦普及事業)
ねんりんピック事業			20,000	20,000	0	いきいき山梨ねんりんピック協力
もっと知りたい「野菜と植物性乳酸菌」セミナー			0	300,000	△ 300,000	日本栄養士会委託事業
世界保健デー記念栄養相談・食生活相談			0	100,000	△ 100,000	日本栄養士会委託事業
研修活動費		1,151,500		1,325,000	△ 173,500	
職域活動費			337,500	505,000	△ 167,500	均等割 20,000 円 × 7 職域 会員割 250 円 × 530 名、250 円 × 260 名 (自動振込登録者)
生涯学習研修会			794,000	800,000	△ 6,000	生涯学習研修会
研究発表会			20,000	20,000	0	
広報活動費		130,000		100,000	30,000	
ホームページ運営費			130,000	100,000	30,000	ホームページ運営
法人費	3,173,130			4,856,130	△ 1,683,000	
会議費		230,000		730,000	△ 500,000	
総会費			30,000	30,000	0	
会議費			200,000	700,000	△ 500,000	理事会、日米総会、関東ブロック会議出席旅費等
事務管理費		2,943,130		4,126,130		
給料手当			1,152,000	2,350,000	△ 1,198,000	事務局長、事務局員、監事人件費
慶弔費			30,000	30,000	0	表彰記念品、その他
事務所管理費			700,000	600,000	100,000	事務室家賃・共用経費負担金、駐車場料等
事務所運営費			511,130	596,130	△ 85,000	印刷機、レーザープリンター リース・保守料、コピー使用料、電話料、消耗品等
会員広報費			550,000	550,000	0	栄養やまなし発行、年 2 回、編集委員会
雑費	3,564			3,064	500	
雑費		3,564		3,064	500	
雑費			3,564	3,064	500	
特別会計繰出金	0			0	0	
特別会計繰出金		0		0	0	
特別会計繰出金			0	0	0	
当期支出合計 (C)	7,081,000	7,081,000	7,081,000	7,765,000	△ 684,000	
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0			
次期繰越金 (B - C)	0	0	0			

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エコア株式会社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
Ⓢ 上 田 屋	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	村 上 裕 之	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オギノ食糧 (株)	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
(有) オズプリンティング	055-235-6010	丸 山 健	印刷、出版、紙工
(株) 三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	三 輪 正 美	医療用食品の研究開発・販売
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	入 倉 斉 二	食品材料卸
シキシマ醤油 (株)	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業 (株)	0262-43-1115	山 田 芳 嗣	食器、トレイ
(株) テンヨ武田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
(株) 日新厨房企画	055-273-3881	杉 本 哲 史	厨房企画設計管理
(株) はくばく	0556-22-8989	長 沢 琢 美	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」
宮 坂 醸 造 (株)	055-241-8181	中 澤 等	味噌
湊 與 (株)	055-226-3742	小 野 謙 一	鮮魚、煮貝
(株) マルハチ村松	054-622-7371	千 田 幸 一	鰹の素、だしの素
山梨ヤクルト販売 (株)	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	手 塚 清	厨房設計管理
三信化工株式会社	03-3539-3414	宇 梶 純 平	メラミン、ポリプロ食器
三島食品 (株) 東京支店	03-3317-1212	鈴 木 健	ふりかけ、レトルト食品
(株) H + B ライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	橋 本 洋 治	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」
(株) マ イ ン ド	03-3498-3024	松 井 忠	カルライス、粥のもと、白粥
テルモ株式会社	0263-48-0701	伊 藤 辰 男	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛首都圏販売株式会社西東京営業所	042-675-8811	晝 間 和 彦	羽毛布団
東京サラヤ (株) 八王子営業所	042-660-0521	嶺 岸 隆 仁	食品衛生材料、栄養食品の製造・販売
日清医療食品 (株) 中部支店	026-269-6700	崔 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
(株) ジャパンメデイカル	055-222-1121	篠 原 幸 生	臨床検査委託、医療、資材販売
(株) 岩 崎	03-3732-3177	藤 田 一 博	食生活、栄養指導用フードモデル製造、販売
味の素製薬株式会社	055-221-8581	小 林 正 人	輸液、医療用食品の研究開発、販売
(株) クリニコ	042-590-1506	千 葉 典 子	病態栄養食品の普及、販売促進
東洋システムサイエンス	045-451-3191	鈴 木 洋	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」の開発販売
(株) オ オ キ	055-273-6644	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般
(株) ユウシステム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機器販売

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
明 治 乳 業 株 式 会 社	055-273-7071	志 村 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
ネスレニュートリション株式会社	090-9391-8091	猪 原 鉄 平	栄養食品（アイソカルシリーズ）販売
株 式 会 社 フ タ バ	0256-45-7272	今 井 和 郎	けずり節、だし粉末、その他食材製造・販売
花王カスタマーマーケティング(株)東京リージョン	03-6703-7556	黒 田 浩 子	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	佐 藤 康 彦	飲料製品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	奈 戸 真一郎	まな板・ほうちょうなどの製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸
エ コ ラ ボ 株 式 会 社	03-5285-2653	松 野 泰 明	業務用洗浄剤、殺菌剤の製造・販売
株 式 会 社 セ ン だ い	055-262-1170	伊 藤 孝	納豆の製造販売
カゴメ株式会社東京支社	03-3861-7011	原 野 樹 里	食品・飲料製造販売
伊 那 食 品 工 業 株 式 会 社	0265-78-1121	向 山 慎太郎	寒天・介護食用寒天製品・家庭用食料品（デザート等）の製造・販売
トオカツフーズ株式会社	045-564-5741	森 田 道 昌	弁当・おにぎり・サンドイッチ・惣菜・麺類などの調理済食品の販売および冷凍弁当、冷凍惣菜などの製造・販売・宅配
株式会社日本食生活改善指導会 東京本部 関東事業所	042-730-8323	豊 澤 範 衡	無水鍋など調理器具のPR
(株)保健教育センター	03-3459-0388	井 田 章 子	特定保健指導事業・各種健康セミナー等事業
株 式 会 社 ファ ン デ リ ー	03-5249-5080	種 田 聖	栄養士による食事の宅配・栄養相談、医療食の通信販売、栄養士のポータルサイト運営など
旭化成ファーマ株式会社	025-255-1788	石 関 安 宏	医療用医薬品の製造、販売、ヘルスケア製品、流動食の製造、販売
株 式 会 社 お ぎ そ	0572-59-8639	塚 本 北 斗	学校・保育園・病院・福祉施設の給食用食器、リサイクル強化磁器食器の製造販売。破損した強化磁器食器の回収・リサイクル等環境に配慮した事業活動
丸大食品(株)中部特販営業課	054-623-8617	杉 本 典 昭	ハム、ウインナー、惣菜の製造・販売
(株)サンプラネット健康事業本部	03-5978-1953	岡 田 守 正	食品の販売（飴、ゼリー、特定保健用食品など）
株 式 会 社 コ ー ゲ ヅ	055-274-5701	加 藤 良	冷凍調理品、チルド品、デザート類、食材関連品の卸販売ならびに物資流通業務
生活協同組合パルシステム山梨	055-243-6327	原 田 芳 江	生鮮食料品、一般食品、家庭用品、衣料品を直接またはカタログを使用して生協組合員に供給する事業
(株)クイジナートサンエイ	03-5642-6231	伊 藤 英 人	家庭用及び業務用フードプロセッサの販売



事務局からのご案内



◎会費の納入方法の変更について

栄養士会会費と日本栄養士連盟会費の取り扱い方法が、変わりました !!!

公益法人移行に向けて、栄養士会会費と日本栄養士連盟会費の納入口座が下記のとおりに変更になりました。会費納入を次のとおりにお願いいたします。

☆ 栄養士会会費 14,000 円（内訳）日本栄養士会費 6,500 円・山梨県栄養士会費 7,500 円

＜銀行振込口座＞
山梨中央銀行甲府駅前支店
（普通） 287296
（社）山梨県栄養士会

＜ゆうちょ銀行振込口座＞
口座 10890-11752671
（社）山梨県栄養士会

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
通帳から振替	無料	140 円
現金を振込	80 円	120 円

☆ 日本栄養士連盟会費 1,000 円（内訳）日本栄養士会費 500 円 山梨県栄養士会費 500 円

＜銀行振込口座＞
山梨中央銀行甲府駅前支店
（普通） 300552
（社）山梨県栄養士会

＜ゆうちょ銀行振込口座＞
口座 10840-15941581
（社）山梨県栄養士会

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

振込み手数料	(ATM 扱)	(窓口扱)
通帳から振替	無料	140 円
現金を振込	120 円	120 円

◎会費は自動引落でお願いします。

（毎年 4 月 10 日に引落されます）

自動引落し手続きは、山梨中央銀行本・支店、又はゆうちょ銀行で自動払込利用申込を行い、その旨を事務局にご連絡ください。

引落とし先は、上記会費振込先のそれぞれの口座です。

引落とし手数料		
山梨中央銀行	105 円	預金口座振替依頼(自動会計サービス)
ゆうちょ銀行	25 円	自動払込利用申込

◎会員登録事項の変更は早めにご連絡を！！

- ・住所が変わったとき・・・
 - ・勤務先が変わったとき・・・
 - ・結婚等で姓が変わったとき・・・
 - ・管理栄養士の資格を取得したとき・・・
 - ・県外に引越しのとき ⇒ <転出届>
 - ・退会のとき ⇒ <退会届>
- これらの変更があったときは、必ず県栄養士会へご連絡をお願いします。

編集後記

桜花の候も終わりましたが、会員の皆様には新年度を迎えられ、日々御多忙の事と存じます。日頃は当会に温かいご理解をいただきありがとうございます。

このたび東日本大震災において被災された方々に対して栄養士として出来る支援について考える毎日です。

結束を固め、皆で頑張りましょう。

今号は 5 月 28 日（土）の総会資料となります。忘れないようお持ちいただき、多数の方の参加をお待ちしております。

事務局

栄養やまなし No.93 平成 23 年 4 月 28 日
発行所 社団法人山梨県栄養士会
〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

TEL・FAX 055-222-8593

TEL 055-222-8140

ホームページ http://www.eiyouyamanashi.jp/
アドレス

メールアドレス yamaei@eps4.comlink.ne.jp

印刷所 (有)オズプリンティング